

2017年7月6日

株式会社 電通

代表取締役社長執行役員 山本 敏博

(東証第1部 証券コード: 4324)

電通、英国のデータ分析コンサルティング会社 「アクイラ・インサイト社」の株式100%取得で合意

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：山本 敏博、資本金：746億981万円）の海外本社「電通イービス・ネットワーク」は、英国は独立系最大のデータ分析コンサルティング会社「Aquila Insight Limited」（本社：エディンバラ市、共同創業者兼共同CEO：John Brodie、Warwick Beresford-Jones、以下「アクイラ・インサイト社」）の株式100%を取得することにつき、同社株主と合意しました。

アクイラ・インサイト社は、60名以上のデータ分析者などの専門家を抱え、独自のデータプラットフォームを有しています。これらの専門性を背景に、欧州全土のトップブランド企業に対し、予測分析・メディアミックスの最適化・デジタルアナリティクス・CRM戦略の構築といった領域で高度なサービスを提供し、企業のマーケティングROI向上などに貢献しています。

本件買収の目的は、データ分析を基に企業のマーケティング活動を支援する当社グローバルネットワークブランド「Merkle」※（マークル、本拠地：米国メリーランド州）の、同サービス領域におけるグローバルリーダーとしての地位をさらに高めることにあり、当社はこの買収がマークルの英国市場および欧州地域におけるデータ分析サービスの機能と規模を拡充するグローバル戦略に合致すると判断しました。

買収後、当社はアクイラ・インサイトを Merkle のネットワークに組み込み、ブランド名を「Merkle | Aquila」（マークル・アクイラ）に改称し、グループ各社との連携を密にすることで、英国市場および欧州地域での成長戦略を加速させていきます。

これにより、Merkle の英国を含む欧州地域における専門スタッフは850名超となります。

なお、本件が当社の2017年12月期の連結業績に与える影響は軽微です。

※電通の海外事業を統括する「電通イービス・ネットワーク社」（ロンドン）は、10のグローバルネットワーク・ブランドを中心に世界でビジネスを展開しています。10のブランドとは、Carat、Dentsu（Dentsu Brand Agencies）、dentsu X、iProspect、Isobar、mcgarrybowen、Merkle、MKTG、Posterscope、Vizeumを指します。

【アクイラ・インサイト社の概要】

社 名 : Aquila Insight Limited (アクイラ・インサイト社)

URL : www.aquilainsight.com

本社所在地 : 英国スコットランド・エディンバラ市

・ロンドン市にも本社機能を置き、ダービー市にも営業拠点を構える

設 立 : 2012 年 1 月

株主構成 : 株式取得後、電通イージス・ネットワーク 100%

収益(Revenue) : 570 万イギリスポンド (約 8.3 億円) (2016 年 12 月期)

代 表 者 : John Brodie (Joint CEO and Co-Founder)

Warwick Beresford-Jones (Joint CEO and Co-Founder)

従業員数 : 62 名

事業内容 : 予測分析、メディアミックスの最適化、デジタルアナリティクス、CRM 戦略などのサービスを提供

以 上